

RIMS 研究集会
教育数学の側面

— 高等教育における数学の規格とは —

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして下記のように研究集会を催しますのご案内申し上げます。

岡本 和夫 (大学評価・学位授与機構)
蟹江 幸博

日時：2014年2月12日(水) 9:30 ~ 2月14日(金) 17:00
会場：京都大学数理解析研究所 420号室

プログラム

2月12日(水)

9:30-10:30 蟹江 幸博 (三重大学)
数学の多様性と普遍性 —教育数学の試み—

11:00-12:00 北原和夫 (理科大)
数学と物理学の間

午後のテーマ：理科系の大学教育に於ける数学教育の在り方

13:30-14:15 藤原 毅夫 (東大)
理工系数学教育の問題点といくつかの提案 (試み)

14:30-15:15 室田 一雄 (東大)
情報系工学部における線形代数

15:30-17:00 討 論

2月13日(木)

9:30-10:30 河村 央也 (青空学園)
次の世代に何を伝えるのか
—高い立場からみた初等数学—

11:00-12:00 吉田 宇一 (岩波書店)
教育に関する数学書の無限の可能性について

午後のテーマ：教育課程編成上の参照基準(数理科学分野)を巡って

13:30-14:15 森田 康夫 (東北大)
数理科学分野の参照基準について

14:30-15:15 岡本 和夫 (評価機構)
質保証・学習成果・参照基準

15:30-17:00 討 論

2月14日(金)

9:30-10:30 薩摩 順吉 (青山学院大)
30有余年にわたる数学教育の経験から

11:00-12:00 若山 正人 (九州大学)
大学数学基礎教育と数学系人材育成
—主として研究活動の側面から—

午後のテーマ：初等教育から研究者育成までの一貫した「統計」の教育のあり方

13:30-14:15 北川 源四郎 (情報システム機構)
ビッグデータ時代の統計学

14:30-15:15 楠岡 成雄 (東大)
高校での統計教育、大学での確率統計教育

15:30-17:00 討 論